

2024 小論文過去問題集

パイロット特別選抜

工 学 部 : 宇宙航空システム工学科 航空操縦学専攻



1 日目

令和6年度 崇城大学 パイロット特別選抜入学試験問題
小論文

最近ではチャットGPT[®]などの生成AI（AI＝人工知能）が開発され、その活用が話題となっていますが、一方で使用にあたっての問題点なども指摘されています。このようにAI技術は進化しており、いつかは人間を超えると言われています。

② チャットGPTとは、米AIベンチャーであるOpenAIが開発したAIチャットサービスのことです。チャットGPTの特徴としては、まるで人間のような自然な会話が出来たり、課題に対するアドバイスの提供、小説や脚本のようなものの創作も可能といわれています。一方でチャットGPTによる回答は必ずしも正確ではなく、「嘘をつくAI」として、その利用を懸念する声もあります。

さて、このようなAI技術の発展は今後の航空界にどのような影響を及ぼすでしょうか。あなたの考えを600字～800字で述べて下さい。

1 日目

令和6年度 崇城大学 パイロット特別選抜入学試験問題
小論文解答用紙

(注意：解答は600字以上、800字以内にまとめること)

[illegible]

2 日目

令和6年度 崇城大学 パイロット特別選抜入学試験問題
小論文

2025年に予定されている日本国際博覧会（大阪・関西万博）において空飛ぶ車の実用化が計画されています。さて、このような空飛ぶ車の実用化が図られ、新しいモビリティ（乗り物や移動手段のこと）が誕生すると、交通輸送体系にどのような変化をもたらすでしょうか。あなたの考えを600字～800字で述べて下さい。

2 日目

令和6年度 崇城大学 パイロット特別選抜入学試験問題
小論文解答用紙

(注意：解答は600字以上、800字以内にまとめること)

[illegible]

3 日目

令和6年度 崇城大学 パイロット特別選抜入学試験問題
小論文

地上においては人口増や都市化により車の交通渋滞が深刻になりつつあります。航空機も同様に機数や便数の増加で空港内や離発着での渋滞が顕在化してきています。国交省資料によれば2010年から2019年の10年間で日本の航空路管制機関で管制された機数は34%増加しています。一方、現状では同一滑走路での離発着は原則最低2分の間隔をあげなければいけない等の安全面からの制約もあります。航空機は空では常に飛び続ける必要がありますので、車のように止まって待つことは出来ません。今後、世界の空でさらに増加する航空機の運航をより円滑化並びに効率化するために、あなたならどうしますか。あなたの考えを600～800字で述べて下さい。

3 日目

令和6年度 崇城大学 パイロット特別選抜入学試験問題
小論文解答用紙

(注意：解答は600字以上、800字以内にまとめること)

[illegible]



崇城大学
SOJO UNIVERSITY

〒860-0082 熊本市西区池田 4-22-1 TEL.096-326-6810(直通) FAX.096-326-6801(直通)